



Kuki
SDGs

私たちのSDGs宣言書



久喜市

久喜市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

パートナー登録認定番号：0099

<概要>						
企業等名	日本エフ・ディー・シー株式会社					
代表者職・氏名	代表取締役社長 戴 寧					
本社所在地	〒170-0013 東京都豊島区東池袋 2-39-2 大住ビル 9F					
ホームページURL	https://www.fdc-japan.co.jp/					
事業(活動)内容	ラミネートフィルム、インクジェットメディア、サイン資材、緩衝紙、防災商品の輸出入及び販売					
<SDGs達成に向けた宣言>						
現在取り組んでいるゴール 又は 今後取り組みたいゴール						
						○
	○					
SDGs達成に向けた取組方針	脱プラスチックの推進、資源の再利用、環境負荷の軽減、次世代技術の開発					
上記で選択したゴールの達成に寄与するための主な事業(活動)内容	ゴール (12, 13)					
	石油由来のプラスチック緩衝材の代替となる紙緩衝材を開発・製造することで、プラスチック使用量を削減し、環境負荷を軽減する取り組みを行っています。					
	ゴール (12, 13)					
	使用済み段ボールをハニカム構造の緩衝材に変える技術を導入し、廃棄物の再利用を可能にし、促進しています。					
	ゴール (12, 13)					
紙緩衝材の使用により、環境への負担を減らし、企業イメージの向上を図ることで、持続可能な社会の実現に貢献しています。						
発泡スチロールやプラスチック製品に代わる次世代紙緩衝材を開発し、包装業界でのリードする先駆者を目指しています。						
本市のゼロカーボンシティの実現に向け、当事者として主体的に取り組む内容	私たちは、紙緩衝材という“脱プラスチック”の先進技術を通じ、環境に優しい包装資材の普及と製造に取り組み、ゼロカーボンシティの実現に貢献します。 2030年までにプラスチックの使用量50%削減することを目標とし、再生可能資源への切り替えや持続可能な取り組みを推進してまいります。					